

住む 第3 – “家”

イザヤ書 58:6-7

概論：空虚な宗教ではありません。

- イザヤ書シリーズ 58 - イザ。ユダ王国に預言的に語っています。○ イスラエル王国は分裂した（神はご自分の民の分裂には興味がありません... 当時も今もありません。）
 - それでも、彼は私たちの傷を乗り越えてくださいます。
 - 北王国はすでに滅亡していた。神は預言者イザヤを南王国に遣わし、偶像崇拝と不正義をやめなければ彼らも滅ぶだろうと警告させます。
 - 預言者は真実を語る者です。神によって備えられ、神の真実を語るよう命じられた人。
 - 預言者はほとんどの場合、崩壊した権力者に対して真実を語ります。 ○ いさ。神の怒りを警告しています。
 - 神の怒りは、神があなたが望むものを手に入れることを許すことです。私の言うことが信じられないなら、ローマ人への手紙 1 章を読んでください。彼は忍耐力があり、忍耐強く、優しい人です... しかし、何度も抵抗すると、彼は「大丈夫、大丈夫」と言っているようです。私の人生ではなく、あなたの人生に対してあなたの意志を持ってください。」そしてそれが起こったとき、あなたは常にあなたが交渉した以上のものを手に入れることができます。
 - これはまさにイザヤが神の民に示していることです。
 - この預言はまた、彼らが主を信頼し、邪悪な道から離れることを選択した場合に訪れる祝福についても描写しています。
 - 神とともに、神の道を歩むとき、祝福があります。
 - これは繁栄の福音ではありません... 問題、迫害、必要性、対立もあるでしょう。しかし幸いなことに、あなたは決して一人でそれらの困難を乗り越えることはありません。
- 神の力と臨在はあなたの内に、あなたを通して、そして最終的にはあなたの周囲の人々の利益のために働きます。
- 私たちはこのシリーズを「滞留」と呼んでいます - そしてそれは 12 節にかかっています -

12 あなたの民は古代遺跡を再建するでしょう

そして長年の基盤を立ち上がらせるでしょう。

あなたは壊れた壁の修復者と呼ばれるでしょう、

住居のある街路の修復家。イザヤ書 58:12

- 「住居」または「住居」=家
- 今日のメッセージのタイトルは「ホーム」です
- 家はあなたが生まれるために作られた場所であるはずです。
- 「やっと帰ってきました！ここが私の本当の国だ！私はここに属しています。ここは私がずっと探していた土地だ、今まで知らなかったのに...もっと上に来て、もっと奥に来て！ -CSルイス、最後の戦い (ナルニア国物語、#7)
- あなたのために作られた家があります。それは神とともにある人生です。
- 家 = 目的
- 私たちは皆、目的を必要としていますが、それを見つけることができるのは神だけです。（私たちの文化における若者の危機と、それが目的の必要性をどのように浮き彫りにしているかを強調してください。）
- あなたが神とともに歩むとき、神はあなたを通して他の人たちのために「家」を創造してください。（「住居のある街並みの修復家」）
- あなたは、神との生活の中でのみ、自分が創造した目的を発見するでしょう。
 - あなた方一人ひとりには信仰の呼びかけがあります。神とともに歩き、神を信頼し、神によって変えられ、そしてあなたの周りの壊れた世界を癒す役割を果たすことです。
- これが彼の世界における目的であり、彼はあなたをその目的のためにパートナーとして招待しています。
- 「現実生活における信仰」- 私を変えた概念。私は福音には人生を変える力があると思っています。ポートランドのダウンタウンの中心部に住んでいたとき、私は街の崩壊の現実と、福音には変える力があるという深い確信と格闘し始めました。自分が信じていることを他人に強制したり、人々の喉に福音を押し付けたりするアプローチは決してうまくいきません。変わった心を立法化することはできません。歴史がそれを証明しています。しかし、歴史はまた、イエスの福音が世界を変えたことを裏付けています。しかし、どうやって？

- 私たちの信仰は私たちの実生活において重要であるはずです。それは違いを生みます。私たちが誰を信じるかによって、私たちの生き方は根本的に変わるはずです。この一節はその方法について書かれています。

- イザ 58 章の問題は、イスラエルの宗教が空虚だったということです。本物の信仰は存在せず、彼らは世界に前向きな変化をもたらしていません。

- ジェームズの言葉を思い出してください。「**行いのないあなたの信仰は死んでいます。**」● これはイザ 58 の空の/死んだ宗教です -

遷移:

- イザヤ書 58 - “There was a mismatch between people’s spiritual practice and the rest of their lives....In the Bible, spiritual practices or following the guidance of the Spirit involves the kind of **action** the prophet talks about.” - John Goldingay

動き 1: 要約: 支配システムを解体する

先週、ジェイミーはイザヤ書 58 章のこの部分を紹介しました。6 節と 7 節と一緒に読む必要があります。それでは、6 節を復習してみましょう。

“わたしが選ぶところの断食は、悪のなわをほどこ、くびきのひもを解き、しえたげられる者を放ち去らせ、すべてのくびきを折るなどの事ではないか。”

イザヤ書 58:6 口語訳

イザヤは「ある民」に向かって語っていることを忘れないでください。この一節に対する個人的な反応は絶対にあります。

ある種の「私」の反応。それは当然のことです。

けれど

これは王国全体にも書き記されています。

したがって、「私たち」という応答もあります。

イスラエル国内には不当な制度が存在します。
「組織的な不公平」があるのです。

そして、ここで私はあなたたちの何人かを失う可能性があります。頑張ってください！

私たちが社会悪や組織的不正義について話し始めるとすぐに、無視してしまう人もいるということを学びました。私はそれをすべて聞いています。私は「リベラルすぎる」、または「目覚めすぎている」のです。

私はもうそれらのラベルを気にしません。

私は聖書が実際に何と言っているかを非常に気にしていますが、聖書には組織的な不正義とその背後にある闇の勢力について多くのことが書かれています。

何百もの「たとえば」が頭から飛び出すかもしれませんが、私の言っていることは信頼できるものであると考えて、私と一緒にこの問題を少し旅してみてください。

私たちは、私たちの中には文化的な条件付けから抜け出している人たちがいるということを認識しなければなりません。これはいくつかの要因から生じます：

1. 個人の霊性の過度の強調と、私たちの個人的な信仰が公共の利益のためにいかに大きな変革力を持っているかについての弟子としての軽視が組み合わさっています。
2. これは、西洋文化、特にアメリカの私たち文化の超個人化によってさらに高まっています。この構造は危険です。なぜなら、より広範なシステムは人々を抑圧することはできないと私たちが信じているからです。そのため、自分の努力で自分自身を引き上げることができないのは各人個人の責任です。これは過度の単純化であり、聖書の教えを無視しています。ここには、私たちにも自分の人生に個人的な責任があるという緊張感があります。

a. 例を挙げてみましょう。2012年に私はハイチでしばらく過ごしました。私はテント村に囲まれたコンクリートの建物に住んでいました。私たちはキャンプで暮らす子供たちに食糧、医療、教育を提供するためにそこにいました。私たちはそこにいました

ポルトープランス湾を望むカルフル。ここは、国を壊滅させた地震の震源地のすぐ近くです。この悲劇で30万人以上の方が亡くなりました。世界は約150億ドルの援助を送ることでこれに応えた。地震発生からほぼ2年後にハイチに到着しましたが、湾を眺めていると、巨大なコンテナ船が来る日も来る日もそこに停泊していることに気づきました。彼らは動きませんでしたが、いっぱいでした。聞いてみると、世界中から派遣された補佐官の皆さんだそうです。しかし腐敗した政府は賄賂を支払わない限り入国を許可しなかった。

b. それで、それは行き詰まっていました。人生でこれほど怒りを感じたのは数少ない。権力への欲望と少数の貪欲な欲望が何十万もの不必要な死を引き起こしていました。罪のない子供たちは兄弟たちを見守らなければなりません。

姉妹、母親や父親、いとこや友人たちが、不正義の制度の背後に閉じ込められた食料や医療を見つめながら亡くなっていく。

- i. もしイザヤがハイチへの預言を書いたとしたら、それは不正の責任を負う個人と、働いているより広範なシステムと対峙するために書かれたという二重の意味を持つことになる。両方が関与する必要があります。
 - ii. 社会悪や組織的不正など「そんなものはない」と言うのは非聖書的です。私たちに個人責任がないというのは聖書に反しています。これらの考えはどちらも緊張感を持って保持する必要があります。
 - iii. これを実践することで、私たちは今日の世界で働いている人種差別、不正義、権力乱用、貪欲などの現実の問題を認識し、立ち向かうことができます。
3. 私たちが考慮する必要があるもう 1 つの要素は、霊的な悪に対する理解が未熟なことです。私たちは悪魔とは、私たちの肩に乗って道徳的に間違ったことをするように誘惑する小悪魔だと考える傾向があります。

しかし聖書は、個人的な誘惑者よりもはるかに混雑した霊的側面を描いています。崩壊した公国や権力もあります。彼らは悪魔とは異なる霊的な存在です。コロサイ人への手紙のパウロによれば、墮落した者は、救われることさえできるのです。

彼らは墮落した状態で、グループ、文化、教会などに影響を与える墮落したシステムを広めます。彼らが実際に彼らの手に渡り、不正義のシステムが影で繁栄することを許しているとは信じないこと。それらが本物であると認められない場合は、決して関与することはできません。そして、その方法について訓練されていない場合、間違った関わり方をするようになります。

- a. アメリカの公民権運動の指導者の多くは、人種的動機に基づく暴力には暴力で対抗できないことを理解していました。ある形態の闇を別の形態と交換することになるでしょう。ここで「非暴力レジスタンス」が登場しました。それは暴力的ではなく、受動的でもありませんでした。それはイエスの第三の道に従いました。それは闇に屈しないことで闇と関わったのです。

『ロード・オブ・ザ・リング』ファンの皆さんへ——指輪の力を行使しても、力の指輪を破壊することはできません。

- b. ローマ人への手紙でパウロは、「悪をもってして悪」に勝つことはできないが、「善によって悪」に勝つことができると言っています。
- c. これは、人種的動機に基づいた大西洋横断奴隷制がウィリアム・ウィルバーフォースによって打倒されたのと同じ方法であり、最終的に南アフリカでアパルトヘイトが

打破されたのと同じである。

- d. 私たちは自分自身の状況で直面する課題にどのように取り組むのでしょうか? 奴隷制度、ジム・クロウ/ニュー・ジム・クロウ、植民地化、強制収容所、レッドライニング、貧困、国境政策、移民問題、麻薬戦争、性的アイデンティティの危機、メンタルヘルスの危機、貧富の格差の拡大、イスラエルにおける絶え間ない暴力を背景に、パレスチナ…

わかっています、わかっています、私はみんなを怒らせることに成功しました。;)

ヨハネ 17 章でイエスは、自分は「この世のものではない(父がこの世のものではないのと同じように)」、そしてイエスの弟子である私たちもまた「この世のものではない」と言われています。

これに関してイエスが次のように言ったことを考えるのは正しく、有益です。「私はこの世の制度や価値観に属していません。私は天国のシステムと価値観に属しています。私は弟子たちにも、この世の体制ではなく、天の体制に属するように呼びかけました。しかし、神は私たちをこの世界から遠ざけようとしているのではなく、この世界に祝福をもたらすためなのです。

私たちは砂の中に頭を埋めて、それが現実ではないかのように振る舞うことはできません。闇の力でそれと戦うこともできません。私たちは、その背後にある霊的な現実に対して無邪気であってはなりません。

遷移:

以上のことから、イザヤ書 58 章 6 節は、真の信仰は世界の不正義の制度を認識し、立ち向かい、解体し、私たち一人一人の心の闇に立ち向かうべきであると述べています。それは「私/あなたの」責任であると同時に「私たち」の責任でもあります。

私の世代（ミレニアル世代）は、信仰を解体することが人気です。それはいつも耳にすることです。6 節は、ある意味で私たちの信仰を解体し、世界の不正義のシステムを解体するよう呼びかけています。

私の世代で不人気なのは、解体してから再構築することです。 私たちの信仰には破壊ではなく、刷新が必要です。 7 節は、私たちの生活と世界に変化をもたらす信仰を再構築することについて書かれています。

動き 2: 正義と義をもって復興する

彼が望んでいる「断食」（信仰の霊的生活）は、不正義を打ち破り、再び築き上げることです。

正義とは、間違っているものを正すことです。

義とは、神との正しい関係にある状態です。

神への信頼は私たちの存在と私たちの周りの世界を変えます。

そして、これは次のようになります：

“また飢えた者に、あなたのパンを分け与え、”イザヤ書 58:7 口語訳

“Story of the Homeless Encampment in my neighborhood. Scarlet’s unconditioned response VS my conditioned response.”

1. 私たちの心の状態

- 困っている人たちに対する私の心の姿勢は何でしょうか？
- 無条件である必要があるものは何でしょうか？（私たちは知らないことや理解していないことを恐れるように教えられています。それについて批判的に考える時間をとったことがありますか？
- 「政治の舞台で変化をもたらしたいなら、人知れず行動しなければなりません。見られるために戦うことはできません。プラットフォームを取得することではなく、変化をもたらすことにもっと気を配る必要があります。ホームレスコミュニティの話を持ち出すと、人々は一瞬にしてゼロからヒステリー状態に陥ります。彼らは要点を暗唱し、見出しに言及しますが、彼らも人間であるということを忘れてしまいます。」
- これを見てイエスのことを思い出しました。彼は常にレーダーを無視して飛行しようとしていました。彼は、群衆がどれほど気まぐれであるか、そして名声がいかに非生産的であるかを理解していました。
- 彼は奇跡を起こして人々に「注目が仕事の邪魔になるから誰にも言わないでください」と言いました。いやあ、これは現代、特に教会と教会の指導者たちに対する批判なのではないでしょうか…信じられないかもしれませんが、自分の生活のすべてが公の消費に供される必要はないのは問題ありません。
- 私たちはイエスに倣う人生を送るべきであり、私たちの欲望はイエスによって変えられ、形作られます。私たちはさらにイエスに似た者となるでしょう。もしそうなら、私たちは模倣する価値のある人生を送ることができます。

- パウロは「私がキリストに従うように、私に従いなさい」と言いました。
 - ヘブライ人への手紙には、「あなたたちに神の言葉を語った指導者たちのことを思い出し、彼らの生き方の結果を考え、彼らの信仰に倣いなさい。」とあります。 -
- ヘブライ 13:7 ● 7節は続きます...

“さすらえる貧しい者を、あなたの家に入れ、裸の者を見て、これを着せ、” イザヤ書 58:7 口語訳

2. 私たちの手の仕事

- 私は、エンジニア、不動産、ボディービル、整備士、看護師、ビジネス、デジタルスペースなど、長い歴史を持つ建設業者の出身です。自分自身の物語のある時点で、私は建物や身体を作るのではなく、ある種の建設者であることに気づきました。 、デジタル空間ですが、人のものです。
- あなたが他の人のために建てることができるように、神はあなたに何を与えてくれましたか？ (それについては後で詳しく説明します)
- これは個人の慈善活動を超えています。この一節全体は、世界に変化をもたらすような方法で自分の人生を方向づけることについて述べています。すべての人を深く気遣ってくださる神への奉仕として、自分が何を持っているのかを考えることです。
- それは、自分のためではなく、周りの人たちの利益のために、超越的な目的を持って生きることです。(イエスのように)
- イエスに従う人は、あなたの人生がそのような方向に向かうと、それがあなた自身をも変えることを知っています。

B4 都市の取り組みについて

水

この最近のアフリカへの伝道により、B4Church はケニア、ブルンジ、ルワンダ、ナイジェリア、ニジェールの人々を祝福する多くの機会を生み出しました。「水道事業」は単に井戸を掘るだけではありません。水は常に地域の問題です。ある分野を検討する際には、さまざまな解決策を検討します。水源は、湖や川、屋根の貯水池、浅い井戸、深い井戸、さらには自治体のシステム (水を提供しますが、飲料用に処理する必要がある水) である場合もあります。プロジェクトにはこれらのいずれかが含まれる可能性があります。たとえばルワンダでは、ほ

とんどの村が花崗岩の丘の上にあります。掘削は不可能なので、水を供給できる湧き水や自然の水域を探します。私たちはルコメロで 1 つを見つけ、そこに太陽光発電の給水システムを設置する予定です。

ビジョンは、給水システムを備えた地元の教会の設立または設立を支援することです。これらの教会が、彼らが所属するコミュニティに祝福をもたらすことができるよう支援すること。

別のケースでは、ブルンジのブシガでは、2015 年に大規模な給水システムが建設されました。約 1 キロメートルごとに給水所がありますが、水が流れているのは最後の 2 か所だけです。ポンプが故障し、現在のポンプと一緒に足を引きずることしかできないことが判明し、10万人以上（ビーバートンの規模）に影響を与えました。アップグレードが必要ですが、

コミュニティにはそれを買う余裕がない。私たちは地区マネージャーに話を聞き、システムを修復するには何が必要かを教えてくださいました。そして、私たちもそうなります。

B4Church がもたらしている影響は重大です。セルジス・ンサビマナ氏（ブルンジのフォースクエア全国リーダー）は、「私たちが一緒に取り組んでいる水プロジェクトを通じて、多くのコミュニティが変革され、多くの命が救われるでしょう。」と述べています。

これは私たちが参加する 1 つの物語にすぎず、他にもたくさんの物語が

あります。(マークの取り組みをリスト化)

これらは「イザ」を実現するための取り組みです。58:7 は次のように述べています-他者のために公正で公平なシステムを再構築すること。私たちの信仰が私たちを行動に移すことができるように。

動き 3: 徹底的な寛大さ – 自分自身の考えから目をそらさないでください

自分の骨肉に身を隠さないなどの事ではないか。” **イザヤ書 58:7 口語訳**

ここには利己主義があります。困っている人たちから目を背ければ、最終的にはあなた自身の生身の人間からも目を背けることになります。

私たちは（イエスのような）根本的な寛大な人生を体現することで利己主義と闘います。

私たちは歴史上ユニークな時代に生きています。貧困、食糧不足、きれいな水へのアクセス不足を効果的に終わらせる技術と資源を私たちが手にしたことはかつてありませんでし

た。残念ながら、私たちにはそうする動機がありません。

理由はたくさんありますが、最終的には、私たちが豊かさをどうすればいいのかわからないという事実に集約されます。

イエスは、この世の制度が私たちが生きるべきだと主張するすべてを超越した目的を私たちに提供して下さいます。

今日の時間を終わりに、ルカ 12 章 16 節からのイエスの教えを見ていきたいと思えます。これはたとえ話ですが、非常に単純です。

“そこで一つの譬を語られた、「ある金持の畑が豊作であった。そこで彼は心の中で、『どうしようか、わたしの作物をしまっておく所がないのだが』』と思いめぐらして 言った、『こよう。わたしの倉を取りこわし、もっと大きいのを建てて、そこに穀物や食糧を全部しまい込もう。そして自分の魂に言おう。たましいよ、おまえには長年分の食糧がたくさんたくわえてある。さあ安心せよ、食え、飲め、楽しめ』。すると神が彼に言われた、『愚かな者よ、あなたの魂は今夜のうちにも取り去られるであろう。そしたら、あなたが用意した物は、だれのものになるのか』。自分のために宝を積んで神に対して富まない者は、これと同じである』。”

ルカによる福音書 12:16-21 口語訳

あなたがファイナンシャル・プランナーなら、イエスは退職についてあまり適切なアドバイスをしなかったと思うかもしれません。彼は 401k や基本的な普通預金口座のことをよく知らなかったに違いありません。そのお金を高金利の普通預金口座に預けておけば、いつかもっと寛大になれることを彼は知らないのだろうか？

表面的には、これは非常に賢明な管理者のように見えます。彼は豊富な作物を持ち、それを保管するために大きな納屋を建て、早期に引退します。

しかしイエスは彼を愚かな者と呼びました。

「神に対して豊かである」とはどういう意味でしょうか？

イザヤ書 はすでにその答えを与えてくれています。

この物語の愚かな者は、自分自身のために（そしておそらく家族のためにさえ）自分の資源を蓄えました。

しかし、「神に対して裕福な人」は、その資源（さらには豊富な資源）が、他の人々の利益のために与えられるために神から私たちに与えられた贈り物であることを認識しています。

あなたは所有者ではなく、管理者です。

それであなたの質問は、「すべての所有者は、私に与えた分を私に何をしてほしいと思っていますか？」ということです。

何を持っていますか？神はどのようにしてそれを手放すように求めているのでしょうか？

この会衆の何人かが団結して、ブルンジの10万人以上の水危機を解決できるかもしれない。確かに、あなたの「大きな納屋」はもっと空っぽになるでしょうが、とにかく自分が持っているものを神のものだと考え、それが神があなたに資源と機会を与えてくれた理由だと知っているなら、それらの資源を動員してください。

皆さんの中には地質工学エンジニアもいます。説教をするつもりはないかもしれませんが、地元の人々や製品と協力して、地方自治体のきれいな水源を作るのに貢献することはできます。神が私たちに与えた目的が、全員が説教をすることだったら、想像できますか？私たちは信じられないほど無能な集団になってしまうでしょう！

あなたはプロのプログラマーである可能性があり、専門のデジタル マーケティング担当者がニーズを共有し、伝えることができるデジタル スペースの作成を支援することができます。

あなたは訓練を受けた医師である可能性があり、世界中で避けられる単純な水が原因の病気の解決に貢献できるかもしれません。
あなたは弁護士であれば、腐敗した政府の責任を追及できるかもしれません。

あなたは科学者かもしれません。発展途上国に送られ、水源を汚染することが多い廃棄物の処理やリサイクル方法の考案に貢献できるかもしれません。

あるいは、熱心に目的を持って祈ることもできるかもしれません。

あなたの才能、才能、リソース、経験を私に持ってきてくれたら、あなたがイザを体現できる方法を見つけることを約束します。イザヤ書 58:6-7

(水の例の外に移り、家族、教会、近所、地域社会にも焦点を当てる機会です。)

でも結局のところ、すべてはこれに集約されます...

イエスをあなたの人生の主として信頼しますか？正義の仕事が困難なとき、あなたは彼を信頼できますか？あなたの努力を妨害する公国や闇の力を彼に任せますか？神はあなたの人生と私たちの世界にとって何が最善かを知っていると信じますか？あなたは自分の目的よりも彼の目的を信頼しますか？あなたはこの世の制度を拒否し、天の御国を受け入れますか？

あなたの人生のすべてを彼に捧げますか？

初めてそう決断できる瞬間です…

あるいは、100万回目でも成功することができます。

あるいは、あなたは神の人生の目的、つまり家に戻って再び「住居のある街路の建設者」になるということから離れてしまったので、悔い改める瞬間です。

返事： ケイシーは歌を書きました。

「私のすべてを持ってください」

祝祷